

CSR

レポート2021

揖斐電電子（北京）有限公司

報告期間：2020年4月1日～2021年3月31日

揖斐電電子（北京）有限公司

北京市經濟技術開發區榮昌東街 15 号

郵便番号：100176

TEL：010-6788-2288

www.ibibj.com.cn

目次 Contents

- 01 P3 董事長挨拶 –
- 02 P4–P5 IBIDEN グループの ESG 経営
- 03 P6 内部統制
- 04 P7–P11 人材経営
- 05 P12–P14 環境経営
- 06 P15 社会貢献
- 07 P16–P17 会社概要



• 董事長挨拶 •



より良い社会、また持続的な成長を実現するため、環境・社会・ガバナンス（ESG）の視点を事業活動に深く統合し、更なるレベルアップへ向け、積極的に推進していきます。

▶ 積極的に生産活動を改善し環境負荷低減を行います。

当社は、気候変動をはじめ、大気や土壌、水源の汚染など地球環境の問題に対応するため、CO2削減、リサイクル率の向上などに加え、弛まなく改善したプロセスで製造した製品を提供することで環境負荷を低減します。継続的に省エネ、排出削減活動を推進し、更なるクリーンな生産を追及した生産活動を行うことで、地球環境保全の貢献に努めてまいります。

▶ 一人ひとりがいきいきと活躍できる会社を目指します。

事業環境の変化に対応し、会社を成長させるための基盤づくりとして、「人財育成」に力を入れています。「現地・現物・自掛」「5S活動」「TPM活動」「自工程完結活動」に加えて「クロスセクション・チームワーク活動」を継続して推進する中で、社員一人ひとりが当事者意識を持ち、強いチームワークと高いモチベーションで、新たな成長に向かってチャレンジしていきます。

▶ 社会との信頼関係の構築に体系的に取り組めます。

イビデングループはイビデンウェイ、イビデングループ行動憲章に基づき、事業を通じて社会と信頼関係を構築できるように、経営の信頼性と透明性を高める活動に取り組めます。会社として、社員一人ひとりとして、ルールを遵守できる企業風土を体系的に醸成し、責任ある企業としての責任を果たし、全てのステークホルダーとの共生をめざします。

当社グループは企業理念に、『私たちは、人と地球環境を大切に、革新的な技術で、豊かな社会の発展に貢献します』を掲げています。これまでも培ってきた技術で、社会課題の解決に事業を通じて貢献してきました。これからも変化する社会の課題に対応し、事業を通じて貢献し続けていきます。

董事長: 宮崎信治

IBIDEN WAY ― イビデンの企業理念 ―

イビデンの長い歴史における、「幾多の困難を全員で乗り越え、イビデンを存続させてきた力」と「近年の飛躍的な成長を実現させた英知と活力」。これを、世代や国籍を超えて受け継がれるように体系化したものが「イビデンウェイ」です。



(※「イビテクノ」とは、独自のコア技術を融合・複合し、新しい技術を創造する、当社に脈々と受け継がれてきた普遍の精神です。)

ESG経営の考え方と推進体制

イビデングループは企業理念として自然環境との調和や豊かな社会の実現を掲げており、革新的な技術で社会課題解決に繋がる製品を生み出すことにより発展を続けてきました。事業を通じて社会課題を解決し、豊かな社会の発展に貢献していくことは、企業理念の実践そのものと考え、ESG(環境・社会・ガバナンス)の活動に取り組んでいます。活動の方向性は、グローバル企業としての役割や世界トップの顧客をはじめとするステークホルダーの要請事項を反映した「イビデングループ行動憲章(以下「行動憲章」という)」で表し、私たちが進むべき姿としてグループ全体で共有しています。

【推進体制】

当社は、ESG/CSR活動の推進部門を財務企画部に設置しています。また各部門に推進責任者を任命し、所管部署におけるコンプライアンスの推進などのCSR活動、コンプライアンス実践の監督、所属メンバーに対する教育の実施などを行っています。このほか、リスクマネジメント推進委員会の運営、社会貢献活動の企画と実施、RBA(レスポンシブル・ビジネス・アライアンス Responsible Business Alliance)行動規範など国際規範に沿って進化しながら、マネジメントの強化を図っています。またマネジメントの強化には、社員一人ひとりの意識の向上が不可欠であると考え、ESG/CSRの重要性を浸透させるためにも継続的な教育・啓発を実施しています。



【行動憲章】

▶ 第1条：法令および倫理の遵守

各国、各地域の法令および倫理を遵守し、あらゆる形態の腐敗防止に取り組み、オープンで公正な企業活動を通じて国際社会から信頼される会社をめざします。また、個人情報・顧客情報をはじめとする各種情報の保護・管理を徹底します。

▶ 第2条：ステークホルダーとともに発展する会社

ステークホルダーとともに発展していく会社として、経営の透明性を高め、コミュニケーションを通じた信頼関係を構築します。また、良き企業市民として、地域に根ざした社会貢献活動に積極的に取り組みます。

▶ 第3条：お客さまへの感動の提供

お客さまに感動を提供するため、社会の将来にわたる要求・動向を正しく理解し、イビテクノを進化させることで、お客さまの満足が最大になる安心・安全な商品の創造やサービスを行います。

▶ 第4条：グローバル化に対応した経営

グローバル化に対応した連結経営を推進するとともに、企業活動を行ううえで、人権を含む各種の国際規範はもとより、各国、各地域の文化・慣習を尊重します。

▶ 第5条：地球環境との共存

全ての事業活動で地球環境との共存をめざし、環境と経営を両立する技術の開発と普及に努めるとともに、省エネ・省資源活動を積極的に進め、環境に優しい商品・サービスを提供します。

▶ 第6条：魅力的で活力にあふれる会社

魅力的で活力にあふれる会社をめざして、公平公正な評価が行われる人事制度と安全で働きやすい環境を柱に、多様性を尊重しあい、一人ひとりの能力が最大限に発揮できる、社員にとって働きがいのある企業風土をつくります。

【活動領域】

企業の社会的責任を果たすことで、当社グループが永続的に存在するとともに、社会の発展に貢献することをめざしています。当社グループは、企業理念、行動憲章に基づいて、内部統制、人財経営、環境経営、社会貢献の四つの領域で、CSR経営として、企業の社会的責任を果たすための活動を展開してきました。2018年度よりESG(環境・社会・ガバナンス)の視点で企業リスクと機会を評価し、企業の社会的な価値を向上させるESG経営として活動のレベルを上げ、豊かな社会の発展に貢献していきます。



内部統制

|||||
揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2021

内部統制

持続的な成長による企業価値の向上、コーポレート・ガバナンスを実現するため、そのベースとなる『業務の適正を確保する仕組みづくり』(内部統制)が経営の重要課題として認識し、グループ全体において積極的に取り組んでいます。

IBIDENグループは内部統制の目的が積極的に展開している「コンプライアンス及びリスクマネジメント推進活動」で内部統制機能を強化、社会が信頼できる透明な企業管理体制を構築することです。また、IBIDENグループで「内部統制」というのはグループ会社が健全で安定的に経営できること確保するために、全員が自発で自主的に会社の内部統制の仕組みと体制を確立して、業務の有効性及び効率性を高め、企業経営関係の法律法規を守り、資産の保全を確保、信頼性がある正しい決算報告書と財務報告を作成、日常業務を正確に取り扱うことであります。

【コンプライアンス推進活動】

当社は「コンプライアンス推進委員会」を設置して、総経理が委員長を担任し、コンプライアンス意識を全社員に広めています。委員会では会社のコンプライアンス活動の推進状況をまとめて報告し、活動の評価審査を実施します。会議で半期方針・計画を決めて、方針・計画に基づいて活動を展開します。コンプライアンス推進委員会は、毎年2回開催し、2020年度は6月と12月に開催しました。また、メンタルヘルスマール、メンタルヘルスホットライン、メンタルヘルスカード、苦情処理電話、苦情処理メール等コンプライアンス関係の苦情処理ルートをつくって設置しています。積極的に社員の声を聴き、社員に会社経営活動に参加してもらって、会社管理と社員権利が互いに監督また保障できるようになっています。

コンプライアンス重点項目管理：一層顧客信頼度と満足度をアップ、及びイビデン北京工場のコンプライアンス経営を確保するために、2020年度に「児童労働の利用禁止」、「囚人労働または強制的な労働の利用禁止」、「不法の雇用差別禁止」、「暴力禁止」、「信頼できる正確な出勤時間の記録」、「現地法律で規定された最低の賃金基準より低くならない」、「労働者の安全と健康を保障する」、「消防リスクを効果的にコントロールする」、「有毒有害廃棄物の不法排出禁止」、「あらゆる形の商業賄賂禁止」等十項目のコンプライアンス重点項目を重点的に管理しました。根源から問題の発生を途絶、そして定期的に現場で検査、確認します。同時に定期的に自己検査や社員インタビュー等の形式で、社員のコンプライアンス意識をアップします。

コンプライアンス教育：社員のコンプライアンス意識を向上するために、各課はコンプライアンス個別活動を実施しています。毎月、日常業務関係の法律法規の要求と社内規程制度、日常業務関係のCSR活動及び社員行動基準等を巡って、教育と訓練を実施します。重点サプライヤーに対して、持続的に労働者人権、ビジネス道德の審査活動を展開しています。そして新規サプライヤーに対して、我社のCSR指導方針を伝達します。定期的に全員に情報安全関係知識の教育を実施、社員の情報安全意識を強化し続けます。

内外部監査：財務企画部は内部監査を執行、そして窓口として外部監査を対応します。内部監査では社員との面談や帳票類の査閲により内部統制の強化を図っています。内部監査の結果は本社監査室に報告、グループ全体の監査体制の実効性を強化しました。外部監査は全社のコンプライアンス、財務、資産等あらゆる分野で監査を実施して、実際の業務にある不具合を発見したら、社内においては是正措置を講じて、弛まず改善を行います。

【リスクマネジメント推進活動】

▶ 基本方針

経営を取り巻く各種リスクを分析し、事業の円滑な運営に重大な影響を及ぼす経営資源の損失を的確に対処することにより、株主、顧客および役職員等ステークホルダーの安全と経営資源の損失低減および再発の防止を図って、そして会社経営の継続を可能にします。

当社では当該基本方針及びリスク管理規程に基づき、半期毎にリスク管理目標を設定し、各リスク項目に責任部署を設置し、リスクマネジメント推進活動を積極的に展開しています。また、定期的にリスクアセスメントを行い、経営に重大なインパクトを与えられるテーマを重要テーマとして、リスクを低減し、持続的に安定的な会社経営を確保します。2020年に世界規模の新型コロナウイルスの拡散と中米貿易摩擦の影響を受け、主要顧客の市場予想が下落しており、物流や人員の移動は制限されて、新しい生産ラインの設備の導入と立上り層難しくなっています。内外部の変化が日々激しくなっている情勢で、当社はリスクに対する管理と予知を強化し、適時に変化ポイントを把握、リスクポイントを抽出、積極的に対策を取って対応しました。感染定期間中は継続的な経営と安定的な生産を確保し、「ゼロ輸入、ゼロ伝染、ゼロ感染」も実現しました。今後、会社の内部統制の方向と標的の明確を持続的に強化、リスクマネジメントのレベルと方策の品質を穏やかに向上させ、会社の持続可能な発展を実現していきます。

人材経営

|||||
揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2021

人材経営

当社は「人間本位・コンプライアンス管理」の人的資源管理理念の指導で、積極的に人事管理を推進します。社員の権益を保障し、人間ケアを重視し、社員に優れた仕事環境を提供することに取り組みます。知識を尊重する、人材を尊重する雰囲気を作り、社員に良いキャリアプランと広く成長できるプラットフォームを提供します。社員の心身健康に関心を持って、社員の仕事のストレスの緩和を重視、積極的に助け合って、友好的な仕事雰囲気を作り、社員に楽しい仕事と健康生活を実現するように助力します

【1.社員研修】

当社は段階別種類別の「ダブルタワー式」の人材育成体系を構築して、異なる職業の発展段階の社員のニーズに合わせて研修を進め、社員の成長を支援します。研修内容は企業文化、専門技能、管理知識と方法、TPMノウハウ等分野に関わって、社員の多様な潜在能力を引き出し、素質が高い社員チームを作ります。2020年に伝統のゼミナール形式の研修方法以外に企業Wechatに異なる職級、異なる職場の社員に向けて、管理方法や業務手法等オンラインコースを載せることで、感染症期間でも社員が随時にどこでも研修を楽しめます。年間に研修項目を179項、総研修時間2172.5時間実施して、延べ人数1056人研修に参加、研修のカバー率は98%に達しています。

専門技術者の育成

専門技術者は当社重点的に育成する人材であります。新入職の専門技術者に対して、「扬帆起航」という研修項目を展開して、会社を理解、チームに溶け込み、快速的に独立で技術業務を担当できるように支援します。



新入社員入職研修

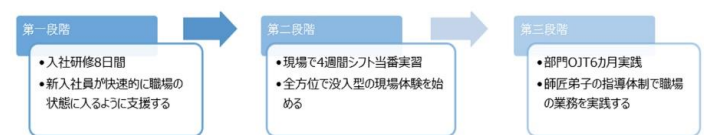
中高層管理者リーダーシップの育成

管理者に対する教育はオンライン教育とゼミナールを結合させる方式で展開しています。研修者に「まず余暇時間を利用してオンラインで学習して、それからグループを分けて業務中にある問題を結び付けて集中に検討して、最後に研修で獲得した方法を実践に行う」という柔軟な形式を展開します。このような形式で集中研修が業務時間とかち合う時間も減らせるし、問題の焦点を合わせて検討すると研修の効果も高めています。

技能研修で社員の成長を助力

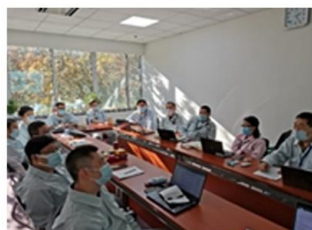
会社方針の発展目標を巡って、人材発展の計画を設定、社員が発展できる道に従って、多元化、多段階、多形式の「ダブルタワー式」の研修体系を構築しました。内部と外部の教育リソースを十分に利用して、社員に柔軟な学習方案を提供します。社員一人一人が自分の無限の可能性を絶えず掘り起こすようにサポートし、社員の創造力を引き出し、社員の成長と発展のために堅実に支えます。

研修類別	項目内容
新入社員研修	出航計画、 新入社員の現場シフト当番実習、 OJT 項目指導先生体制研修。
管理者研修	领航計画（中高層）、 曙光計画（主任/主管級）。
職業発展研修	業務効率向上研修、 日本語研修、 時間管理。
品質技術研修	QC ツールシリーズ、 TPM 問題解決方法。



人材経営

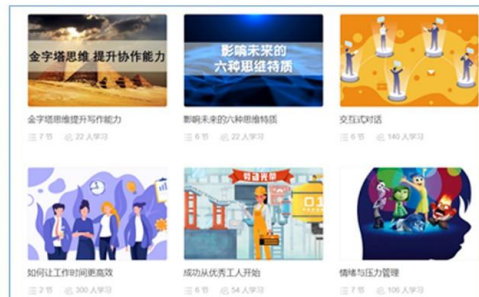
揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2021



管理者研修

社員キャリアパス教育

企業wechatを利用してオンライン教育を実施します。メインコースは「仕事時間を一層効率するにはどうすればよいか」、「気分とストレス管理」、「ピラミッド式思考方法」等ありまして、いつでもどこでも実施できるため、社員が簡単に教育を受けられるようになっています。



企業wechatオンラインコース例

日本語教育は教室での授業と同時にライブで放送します。受講者は授業が終わっても復習できるため、知識を一層堅実にマスターできるようになっています。



日本語教育の教室+ライブ再生の形式

【2. 職場技能競技】

絶えず業務技能を高めるために、当社は現場職場で全社参加の第6回「職場訓練、技能競技」活動を展開しました。業務技術を鍛えただけではなく、模範も樹立し、社員の自ら向上する意識も呼び起こしました。試合は2つの段階を分けていて、第1段階は職場訓練で、規範作業教育を実施しました。第2段階は正式な競技で、第1段階の効果を検証することになります。練習から試合まで2ヶ月間経て、各部門は異なる職場や異なる工程によって、50項目の試合を展開して、1回戦、2回戦を全部で108回行い、参加人数は約800人で、業務標兵を50人、優秀操作員を205人選出しました。

人材経営

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2021



基板を設置する作業



職場訓練 - 授賞式

技能比赛

ヒューマンケアで調和文化を推進

当社は社員の成長と会社の発展を両立するために、「楽しい仕事、楽しい生活」の理念を提唱します。定期的に座談会を開催、社員寮で社員に意見をインタビューします。形式が豊富で、内容が多様な団結力を高める活動を積極的に催し、社員に快適で楽しい作業雰囲気を作り、前向きな精神が全社に溢れています。



社員体力づくりイベント



社員座談会



内部講師読書サロン

今年は当社創立20周年にあたり、会社の経営理念を巡って、20周年慶祝の文章募集、ショートビデオ募集、20周年祝典等イベントが行われました。全社員に幸福感和归属感を向上させ、生活と仕事のバランスを取らせ、会社の団結力と求心力が著しく上昇しています。



IEB20周年祝典



【TPM推進活動】

▶ TPM人材教育活動：

新入社員がTPM活動基礎理論知識、TPM活動手順方法及び会社5S管理規定を身につけられる、自職場、自工程でTPM改善を活動できるために、新入社員にTPM活動基本理論知識教育を実施しました。現場班、組長の改善能力と技術レベルを向上させるために、保全エンジニアを誘って、班、組長に製造保全マンの理論知識教育と実践トレーニングを実施しました。



「TPM活動理論知識」教育



「製造保全マン理論知識」教育

▶ TPM指導活動：

会社トップ層指導者にTPM各基幹部門の管理者や社員に対して定期的にTPM活動を指導していただいて、持続的にTPM活動レベルを向上させます。



トップ層指導者診断会



トップ層指導者現場診断会

▶ TPM改善活動：全員参加で、作業効率向上、作業ロス削減、設備機能向上、歩留まり高め、コスト削減、LT短縮、設備の自動化率向上等課題を巡って、会社内部の自主改善活動を展開しました。



工程自主保全小グループ改善会



5Sパトロール



管理者改善会



3 保全活動—異物発生源対策

▶ TPM交流活動：

定期的に会社内部TPM自慢大会、年度TPM表彰大会を開催、積極的にグループ会社の年度ワールドTPM交流大会に参加、TPM活動の優秀事例や管理経験をまとめて共有し、全員のTPM改善視野を広げ、会社全体の改善レベルを向上させています。



2020年度会社TPM大会



排風削減改善で「役員表彰」表彰された

2020年度TPM活動で各部門は5S及び3つの保全基礎活動をベースとして、引き続きコスト改善、管理業務と作業の効率アップ活動を推進し、全面的に自動化、AI化改善を展開しました。自掛で「IEB品質スマート管理システム」と「IEB生産スマート管理プラットフォーム」を開発し、スマートファクトリーの建設に堅実な一歩を踏み出しました。2021年に5S及び3つの保全基礎活動をベースとして、コスト削減、品質改善、工程能力向上を重点的に推進し、引き続きキャバを拡大、生産の手配を最適化にして、会社の収益を高め、会社の持続可能な発展を目指します。

【安全健康活動】

【労働安全衛生基本方針】

私達は「IBIDEN WAY」に基づいて、全員参加の労働安全衛生活動を通して、会社の経営に参加している全員の生命に脅威になる要因及び健康に不良影響になる要素を最低限に低減することを基本方針として、労働安全衛生と会社経営活動の調和を図ります

【安全衛生環境委員会】

より良く安全衛生と環境の業務を推進するために、会社は安全衛生環境委員会を成立して、月1回安全環境管理指標の達成状況と重点項目の推進状況を総括、安全環境課題を検討、安全環境計画を作成、重大安全環境事項を決定、安全環境の重点業務を配置します。総経理は委員長として、各部門の責任者は委員会委員とします。安全衛生環境委員会は当社安全環境の最高級の会議であります。

【安全月活动】

毎年の6月は当社の安全活動月です。この期間中、当社は以下実施しました。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 安全健康知識クイズ | 5. 応急演習 |
| 2. 安全員技能向上トレーニング | 6. 優秀安全員評定 |
| 3. 安全リスク抽出 | 7. 優秀安全チーム評定 |
| 4. 事故ケーススタディ | 8. 高層指導者安全パトロール |

一連の安全活動を展開して、社員約1000名が活動に参加しました。その中に安全知識クイズ活動は累計451人参加して、安全健康知識の宣伝と普及の目標を達成しました。安全員技能向上トレーニングは4回実施し、兼任安全員を142人育成しました。安全リスク抽出活動は148人参加して、潜在リスクを2179項目抽出しました。抽出した全ての項目を改善して、クローズしました。活動で安全員の業務能力が向上させ、安全員の責任が改めて強調されました。優秀安全チーム評定で否決項目を10項目設置し、一票否決制を実行して、一層現場の安全管理を強化しました。活動を通して、社員の安全生産意識を一層高めて、会社で濃厚な安全生産雰囲気を作り上げています。

「隠れた危険を取り除く、安全防御線を築く」は今年全国安全生産月のテーマであり、このテーマを貫徹するために、社員安全教育、現場安全監督強化、持続的に作業場所の環境を検査すること、定期的に緊急対応訓練を展開することは日常安全管理業務の重点になります。豊富な安全活動で、「私は安全がほしい」という安全文化を創り、団結で協力して安全生産の目標を達成しました。

2020年度は病因での欠勤率が0.35でした。社員は約795人健康体検に参加しました。

2020年度の実績を踏まえて、2021年度職業安全衛生目標の指標を作成しました：

- | | |
|-------------------|-------|
| 1. 労災発生頻率（百万労働時間） | 0 |
| 2. 病因での欠勤率（累計） | <0.35 |

【感染症予防】

政府の関連部門が統一した指導に従って、上級部門の感染症予防配置を徹底的に執行、多くの取り組みを同時に進めて感染症の拡散を予防し、感染症の予防で取得した成果を強化し、広めます。厳格的に体温を測り、情報検証、健康コード確認、マスクの着用、社交距離の維持、日常通風消毒など総合的な予防措置を実行します。

全員の新型コロナワクチンの接種を積極的に推進、「接種条件に合う全員が早めに接種する」方針に基づいて、当社は社員個人の要望と都合を合わせて、予防接種を6回開催しました。全部で981名の社員が接種を受けて、社員全数の81%に達しました。



全員PCR検査



新型コロナウイルス予防接種

【環境経営】

基本方針

私達は地球環境を守り、「地球環境と調和して共存し、持続的に発展することができる環境に優しい企業になる」ことを目指します。全員参加の環境負荷低減活動で会社の経営活動が地球環境に及ぼす影響を削減、次世代の企業に伝える役割を果たし、地球環境との共存を図ります。私達は下記内容を約束します：

1. 汚染予防を実施、グリーン生産を展開、環境への影響を最小限に抑えること。
2. 環境・エネルギーと炭素排出の管理体系を構築、実行し、環境・エネルギーと炭素排出管理体系のパフォーマンスを持続的に改善すること。
3. 環境・エネルギーと炭素排出管理体系の関連法律法規とその他の要求を遵守すること。
4. 契約者と健康でグリーンな環境保護の需給関係を構築すること。環境に優しい製品とサービスの購買と利用によって、環境実績に貢献すること。
5. 教育と内部交流で、社員の環境・省エネ・低炭素意識の向上に取り組むこと。

【環境活動】

当社は社会責任を履行するために、環境コンプライアンスの経営方針を巡って、各項目の環境活動を積極的に推進します。主に以下の四方面に集中しています：

1. 持続的に環境を改善します

当社は環境の持続可能な発展理念を提唱、実践します。持続的に各生産プロセスが環境に与えたインパクトを改善し、企業運営が環境に及ぼす影響を最小限に抑制します。環境管理体系の健全化を推進、社員に環境保護教育を実施、トップ管理者から現場社員まで全員参加で環境に優しい発展を実現します。事故を未然に防ぐ環境管理理念を堅持、環境リスクを適時に識別し、予防管理を実施します。完全な環境管理体系で、高効率で清潔で持続可能な生態環境の建設を支えます。

2020年度に当社は持続的に当社の製品及び運営が環境に与えるインパクトを減らせる生産方式を探索しました。注目の分野は原材料の無駄のない利用、エネルギーの効率の向上、廃棄物のリサイクル率の向上、排出ガスや廃水の排出の低減等があります。現場生産の各細部の環境保護促進活動を重視し、エアコンの省エネ運行改善、工程の薬液使用量の減量化改善、工程の技術基準の最適化で材料の消耗を低減するなどの改善項目を実施して、省エネ・原材料の消耗低減・汚染削減・効率向上の目標の達成ができました。年度電力使用量を160万kwh、原材料と補助材料を1200トン、廃液を2800トン、排出ガスを99600万m3削減しました。

2. 環境管理体系を健全化します

当社はISO14001に基づいて、完備の環境管理体系を構築しています。環境管理の組織構成の健全化で環境実績の向上を保障します。厳格的に「中華人民共和国環境保護法」「中華人民共和国大気污染防治法」「中華人民共和国水污染防治法」「中華人民共和国固体废物污染环境防治法」等国家法律法規を遵守し、積極的に国家及び業界の各項目の環境保護政策を対応します。定期的に外部に環境情報を公示、公衆の監督を受けます。環境リスクを低減し、会社の環境運営のコンプライアンスを確保します。ISO 9001、QC080000、ISO 14001、OHSAS 18001、ISO 50001等管理体系の要求を合わせて、グリーン環境管理体系を構築します。

2020年度に当社は「中華人民共和国土壤污染防治法」要求に従って、土壤の環境汚染の現状調査を行って、工場敷地内の土壤と地下水をサンプリングして測定した結果、各指標も国家の基準を満たしました。

3. 有害物質管理を強化します

当社はサプライヤーと緊密な協力関係を建立し、サプライヤーに交付する設備や材料などに環境に有害な物質の使用に関する声明の提出を要請しています。定期的にサプライヤーにグリーン購買調査を実施し、購入品の中の有害物質の適合性を評価し、使用の原材料が国家の環境保護関係規制要求や化学品の登録、評価、許可と制限制度及び顧客の管理要求を満たすことを確保します。サプライヤーの環境管理体系の建立と運行状況に対して調査し、監査を実施し、サプライヤーが環境管理体系および有害物質管理メカニズムを構築また完備できるように促進します。QC080000管理体系に基づいて、当社自身の有害物質を検測できる能力を向上させ、継続的に新型の環境保護材料を使用、製品が有害物質管理基準を満たすように確保しています。

4. 気候変動に対応します

気候変動に対応する行動は国連が設立した持続可能な発展目標の1つとして、世界的な共通認識になっています。2020年に中国は二酸化炭素の排出を2030年までにピークに達すると宣言し、2060年までに炭素中和を実現するという国家目標を設定しました。当社は積極的に気候変動に対応する行動を重要な課題と考え取り組んでいきます。



「有害物質管理」関連教育



エネルギー管理体系教育

「炭素排出管理方針」「炭素排出割当額の計算・管理・取引及び遵守管理規程」等文書を制定し、会社運営中の炭素排出に識別と管理を行い、温室効果ガスの排出を減少します。一連の省エネ排出削減活動を展開することで、エネルギーに対する効果的なコントロールが実現しています。

【環境負荷低減・省エネ改善事例】

2020年度基盤改善で以下の活動を展開しました。

第1：冬季暖房循環ポンプの改善

第2：スチーム凝縮水システムの改善

第3：水処理移送ポンプの改善

【重点改善項目1冬季暖房循環ポンプの改善】

改善目的：新しい換気のシステムを調整し、冬季の冷たい風を直接現場に供給できるようになったことで、温水の使用量の減少につながり、ボイラーの運行負荷が低減されています。

改善成果：換気による省エネ改善が完了して、2台の循環ポンプは1台運行1台予備の制御方式になって、その中の1台が故障で運行が停止する場合、もう1台が自動的に運行します。これで冬季に循環ポンプの突発異常により、加熱区間の温水が止められて、コイルチューブが室外から入った冷たい空気に凍られたことになった設備の故障が避けられました。改善で年度20TCE 省エネできました。

【重点改善項目2スチームの凝縮水システムの改善】

改善目的：

北エリアスチームの凝縮水システムを調整し、運行費用を低減します。

改善成果：

北エリアの凝縮水回収のエアコンの凝縮水システムと工程の凝縮水システムを2つの独立したシステムに改めて設計して、現場で凝縮水にある指標が管理範囲を超えて、水質不適合により工程の凝縮水システムが故障して、凝縮水の回収ができなくなっても、エアコンの凝縮水システムの正常な運行に影響を及ぼしません。また、エアコンの凝縮水システムも工程の凝縮水システムも水質が合格する場合、1台のサンプリング循環ポンプと移送ポンプを停止して、電力を節約します。改善で、毎年電気伝導率メータとPHディテクター各1セット、年度備品及び電力費用が合計約6万元節約できました。

【重点改善項目3水処理移送ポンプの改善】

改善目的：

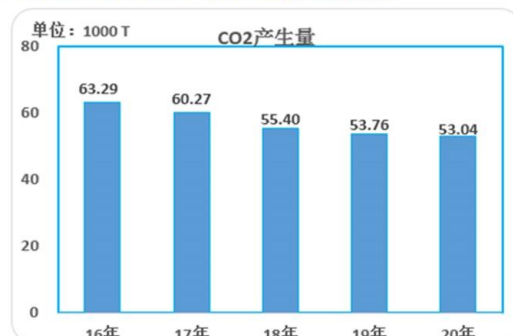
移送ポンプのヘッドの清掃周期を確定し、移送ポンプの処理効率を向上させます。

改善成果：

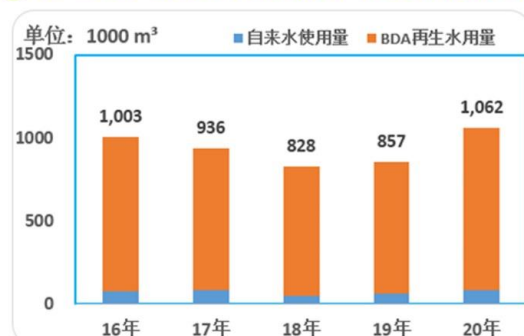
長期間確認して、南、北区水処理移送ポンプの定期的な清掃周期が決定されています。移送ポンプに定期的に清掃を実施して、ポンプは運行時間が削減されて、部品の交換周期も延長されています。ポンプの総合処理効率は25%向上させ、年度40TCE節約できました。

【環境負荷関連データ】

▶ 1. 2016-2020年CO2排出状況



▶ 2. 2016-2020年水道水、再生水使用状況



▶ 3. 2016-2020年排水量状況



▶ 4. 2016-2020年廃棄物産出状況



▶ 5. 大気検測結果排気状況

排出場所	検測項目	単位	北京市基準	自主管理基準	平均値	最大値
スクラパー	硫酸霧	(mg/m³)	5	4.5	0.42	0.81
	塩化水素	(mg/m³)	10	9	0.94	1.38
	シアン化水素	(mg/m³)	0.5	0.45	0.074	0.180
脱臭タワー	アンモニア	(mg/m³)	10	9	1.08	1.51
	硫化水素	(mg/m³)	3	2.7	0.06	0.08
一般排風	粉塵	(mg/m³)	10	9	2.44	3.30
	トルエン	(mg/m³)	8	7.2	0.21	0.24
	非メタン炭化水素	(mg/m³)	10	9	1.06	2.90

【社会貢献】

▶ 【感染症への対応】

2020年4月から中国国内で感染症の状況は安定しており、北京市は突発的な公共衛生事件に対する対応の緊急等級を1級から2級に下げて、関連予防措置もしたがって調整しました。北京市政府の政策に基づいて、当社は帰京社員及び来京出張者に対する自粛隔離措置を調整しました。社員の健康と安全を確保するために、食堂、清掃、社員寮等各方面の感染症予防業務を緩和していませんでした。食事時間をずらす、体温を測るなど感染症の予防措置を引き続き実施し、感染症予防宣伝ポスターや宣伝ビデオ等を利用して、持続的に社員の感染症に対する防護意識を向上させます。定期的に社員及び社員の家族にマスクや消毒液、アルコール綿など感染症予防用品を配備し、社員の個人保護を協力しています。公共エリアの消毒を強化、各公共エリアに対して毎日死角無で消毒し、消毒作業から登録管理まで基準化管理を実施しています。社員食堂にたいする管理を持続的に強化し、感染症予防要求に相応しい社員食事体制を実行します。なお、食堂の従業員に対する健康管理を重点に置いて、定期的にPCR検査を実施し、新型コロナのワクチンの接種を優先的に手配しました。持続的に社員寮管理を強化、社員寮管理会社の感染症予防要求を徹底させ、帰休して自粛隔離が必要な社員に親切に配慮します。北京市感染症予防政策に制限されて、正常に通常できない環京通勤の社員にホテルを手配し、社員寮管理会社と寮の利用について協議し、社員に後顧の憂いを無くし、会社の正常な生産を確保しました。2021年春節期間、感染症が再度厳しくなっていました。当社は国の「春節期間に現地でも年を越す」の呼びかけを応えて、積極的に社員を動員して、80%近くの社員が北京で新年を迎え、北京市の感染症拡散防止に企業の力を貢献しました。



定期的な社員寮の消毒作業



定期的なオフィスエリア喫茶室の消毒作業

▶ 【地域貢献-綱引き競技】



2020年8月16日に北京市第9回綱引き競技亦庄サブ会場競技及び経開区「博大杯」従業員第9回綱引き競技は北京弘赫国際体育発展有限公司体育館で行われました。今回の競技は感染症が拡大以来初めて行った大規模の体育活動です。当社は男女混合代表チームが参加して、団結して奮闘し、良好な精神状態をしっかりと表現しました。43チームの中で第3位の良い成績を取得しました。

会社概要

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2021

会社名: 揖斐電電子(北京)有限公司

IBIDEN Electronics (Beijing) Co.,Ltd.

所在地: 100176

北京經濟技術開發区

荣昌東街 15 号

TEL: 010-67882288

FAX: 010-67872807

HTTP: www.ibibj.com.cn

設立: 2000 年 12 月 25 日

企業性質: 日本独資

母 公 司: イビデン株式会社 (IBIDEN CO., LTD.)

主要製品: 高密度多層プリント配線板

投資総額: USD 281,000,000-

資本金: USD 100,000,000-

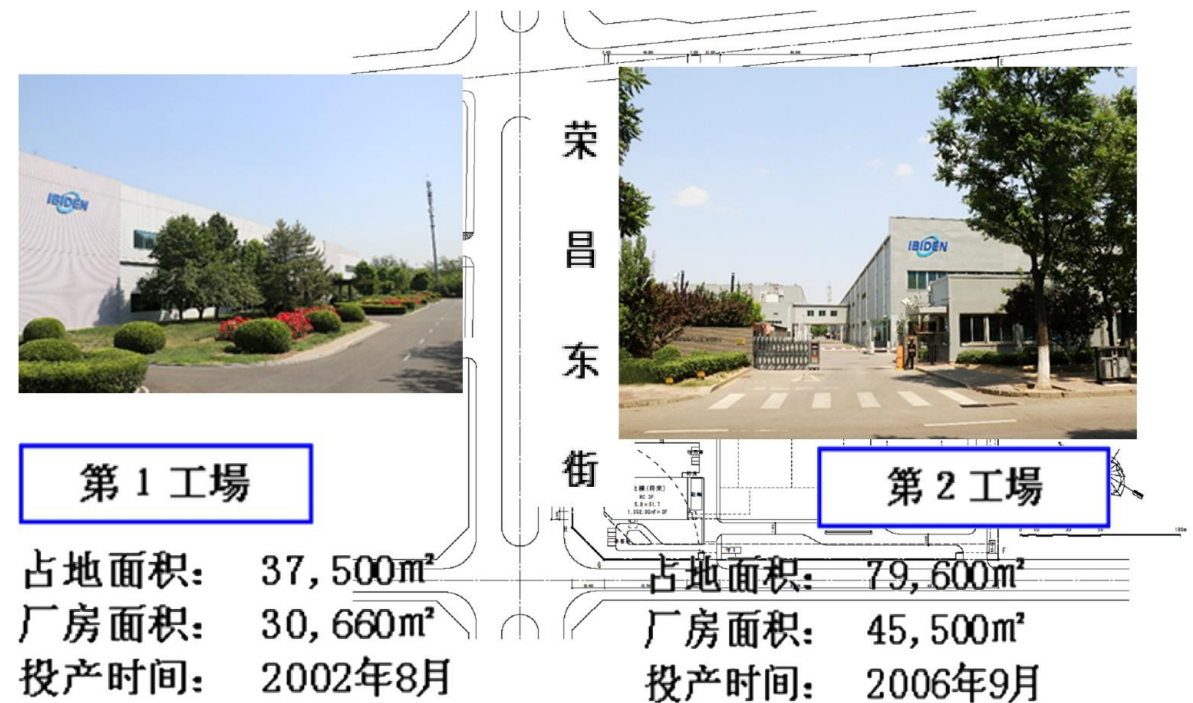
董事長: 宮崎 信治 (MR. Miyazaki Shinji)

總經理: 袁 本鎮 (MR. Yuan Benzhen)

社員数: 1,200 名 (2021 年 3 月 31 日末現在)

会社概要

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2021



揖斐電電子(北京)有限公司

郵便番号 100176 北京市經濟技術開發区荣昌東街 15 号

TEL: 010-6788-2288

www.ibibj.com.cn